

モバイル型分娩監視装置 仕様書

調達品目	モバイル型分娩監視装置
調達数量	5台

1 機器使用

1	計測機能に関しては以下の要件を満たすこと。
1-1	外測法（超音波ドプラ法）による胎児心拍数・胎動計測機能を有していること。
1-2	別売品との接続により、双胎児心拍数・胎動計測、あるいは三胎児心拍数・胎動計測ができる機能を有していること。
1-3	単胎児計測時において、2つのセンサーで胎児心拍数を計測するダブルドプラシングルハート機能を有していること。
1-4	胎児心拍数の計測範囲は、50-240bpmの範囲を満たしていること。
1-5	外測法（ストレインゲージ）による陣痛計測機能を有し、併せて陣痛周期を自動算出する機能を有していること。
1-6	陣痛の計測範囲は、0-100UNITの範囲を満たしていること。
1-7	オシロメトリック法による母体NIBPおよび脈拍数の計測機能（加圧測定・減圧測定）を有していること。 ・加圧測定の計測範囲は、最高:60-280mmHg、最低:40-200mmHgの範囲を満たしていること。 ・減圧測定の計測範囲は、最高:40-280mmHg、最低:20-200mmHgの範囲を満たしていること。 ・脈拍数の計測範囲は、30-240bpmの範囲を満たしていること。
1-8	2波長パルスオキシメトリによる母体SpO2および脈拍数の計測機能を有していること。 ・SpO2の計測範囲は、1-100%の範囲を満たしていること。 ・脈拍数の計測範囲は、30-240bpmの範囲を満たしていること。
1-9	PI値を算出し表示する機能を備えていること。
1-10	脈拍数と最高血圧からSI値を算出し表示する機能を有していること。
2	入力機能に関しては以下の要件を満たすこと。
2-1	内診所見として、子宮口開大・展退度・下降度・体温・出血量を入力できる機能を有していること。
2-2	計測中に発生したイベント所見を入力できる機能を有していること。
2-3	イベント入力は、カテゴリに対応したイベントと、イベントに対応したコメントから選択できること。
2-4	児娩出入力後、アプガースコアを入力できる機能を有していること。また設定によりアプガータイムが作動する機能を備えていること。
3	表示機能に関しては以下の要件を満たすこと。
3-1	10.1型TFT液晶タッチパネル、解像度1280×800（WXGA）の性能を満たす表示部を備えていること。
3-2	表示部は、ステータスバー・計測値エリア・波形エリア・操作ボタンエリアの4領域に分かれていること。
3-3	波形エリアへのCTG波形（10分/15分/40分/実寸）と計測値エリアへの数値、あるいは波形エリアと計測値エリアを一体化させたエリアへの数値を表示する機能を備えていること。
3-4	胎動は、3チャンネルスパイク波形とドット、2チャンネル自覚胎動マーカを表示する機能を備えていること。
3-5	入力したイベントおよび内診所見をCTG波形上に表示する機能を備えていること。
3-6	内診所見リスト・イベントリスト・アプガースコア・アラーム履歴・母体バイタルリストを一覧表示するサイドウィンドウ表示機能を備えていること。
3-7	計測モード切り替え機能（NST/分娩監視/母体監視）により、計測モードに応じた表示機能が用意されていること。
3-8	母体監視モードでは母体監視に特化した専用画面を波形エリアに表示する機能を備えていること。
4	アラート機能に関しては以下の要件を満たすこと。
4-1	アラートは、生体アラート機能と機器アラート機能を備えていること。
4-2	胎児心拍数（上限・下限・遅延時間）アラート検出時、生体アラートとしてアラーム音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を備えていること。
4-3	双胎児計測時において、同一胎児の心拍数を計測している可能性がある場合（誤計測）、機器アラートとしてアラーム音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を備えていること。

4-4	紙切れ・バッテリー低下などを検出した際には、機器アラートとしてアラート音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を備えていること。
4-5	母体バイタル（NIBP・SpO2・脈拍）アラート検出時、生体アラートとしてアラーム音と計測値表示エリアの点滅で知らせる機能を備えていること。
4-6	検出したアラートは履歴として計測データとともに保存する機能を備えていること。
5	モニタ音機能に関しては以下の要件を満たすこと。
5-1	ドブラ原音のモニタ機能を1チャンネル有していること。
5-2	母体計測機能付きでは、ドブラ原音/脈拍同期音（切り替え）のモニタ機能を1チャンネル有していること。
6	データ記憶機能およびデータ保存機能に関しては以下の要件を満たすこと。
6-1	本体内蔵メモリに72時間の計測データを記憶でき、記憶したデータを波形再生表示できること。
6-2	計測データをUSBメモリにバックアップ保存することができ、保存したデータを波形再生表示できること。
7	バッテリー動作に関しては以下の要件を満たすこと。
7-1	満充電状態でバッテリー使用開始後120分動作可能であること。
8	モバイル性能に関しては以下の要件を満たすこと。
8-1	本体と印刷機器（レコーダユニット）が分離されており、本体を持ち運んで院外でも上記1の計測ができる設計であること。
8-2	手軽に持ち運びができるよう、本体部の外形寸法は280(W)x270(H)x150(D)mm以内、質量は3kg以内であること。
9	印刷機能に関して以下の要件を満たすこと。
9-2	レコーダユニットとの接続により、本器から送られるリアルタイムデータ、内蔵メモリ保存データ、USBメモリ保存データを記録紙に印字する機能を有していること。
9-3	記録紙に胎児心拍数・胎動スパイク・胎動ドット3チャンネル、リモートマーカ2チャンネル、および陣痛、母体バイタル（NIBP、SpO2、脈拍数）、イベント、内診所見等を印字する機能を有していること。
9-4	計測中印字の紙送り速度は30mm/分を満たしていること。
9-5	内診所見リスト・イベント入力リスト・アプガースコア・アラート履歴・母体バイタル計測リストを記録紙に印字できる機能を備えていること。
10	コードレス計測に関しては以下の要件を満たすこと。
10-1	別売品を併用することにより、コードレスでの外測法による胎児心拍数・胎動および陣痛の計測が可能な機能を有していること。
10-2	別売品を接続することにより、双胎児計測可能な機能を有していること。
11	外部接続インターフェースに関しては以下の要件を満たすこと。
11-1	有線LAN x 1（100BASE-TX準拠）を装備していること。
11-2	無線LAN x 1（Wi-Fiモジュール 2.4GHz帯/5GHz）を内蔵していること。
11-3	Bluetooth（標準規格 Ver. 5.1）を内蔵していること。
11-4	USB 2.0 x 4を装備しており、USBポートには、別売品のレコーダユニット、バーコードリーダ、USBメモリやSpO2患者ケーブルを接続できること。
11-5	分娩監視のためのセントラルシステムとの接続において、Wi-Fi環境下では有線LANから無線LANへ自動で切り替わる機能を備えており、ベッド移動中でも継続してデータ送信する機能を備えていること。
11-6	分娩監視のためのセントラルシステムとの接続において、ネットワーク接続断が発生しても再接続時にデータ送信する後追い送信機能を備えていること。
11-7	分娩監視のためのセントラルシステムとの接続において、ネットワーク未接続状態で計測した未送信データをネットワーク接続後に送信する機能を備えていること。
12	その他
12-1	専用架台に本器を搭載できること。

本体1台につき合わせて購入するもの（本体に合うもの）	標準附属品の他、SpO2モニタセット（指用リユーズブル）、架台（JC-176）、レコーダユニット（MP-130）、レコーダユニット取付キット 各1ずつ
参考機種	トーイツ株式会社 emona CTG（MT-832-S）

2 付帯事項

納入場所	盛岡市内4か所、花巻市内1か所 ※詳細については医療政策室に問い合わせること。【連絡先】019-629-5416
納期	令和7年3月31日(月)
設置方法	納入場所の担当者の指定する位置に設置する